

新たな息吹 SINCE2007 20th Anniversary



さわの里だより



横浜市立さわの里小学校 学校だより

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sawanosat>

7月号

## 学級目標とともに。

副校長

4月にスタートした令和8年度も3か月が過ぎました。各クラスの体制も整い、クラスが一つになる要である「学級目標（その学級としてゴールであり、自分たちがめざしたい姿）」もそれぞれのクラスで決定し、学級目標の実現に向けての活動もスタートしています。

「学級目標は使い倒す。」これは私が学級担任をしていた頃、所属していた特別活動の研究会で、指導してくださっていた校長先生から教えていただいた言葉です。学級目標は、教室に掲示して視覚化するだけのものではありません。年度の初めに「どのような学級を作りたいか」「どんなことを大切にしたいか」「1年間過ごしていきたいか」を子どもたち自身が話し合うことはそのクラスならではの学級づくりを進める大切な第一歩となります。さらに、係活動や運動会、宿泊体験学習、学年行事など、さまざまな場面において「どのような姿で取り組むことが目標の達成につながるのか」を学級目標と結び付けて考えていくことで、その積み重ねが、1年間を通しての子どもたちの成長やクラス全体の成長につながっていくのです。

私が最後に担任をした6年生のクラス目標は「大きなバニアンツリーをめざそう」でした。バニアンツリーはハワイに生息する大きな木で、枝から気根を垂らし、1本で森のように広がる壮大な巨木です。一人ひとりが気根となり、一つにまとまり、学校の代表として、大きな木のような存在になりたいという思いから、この目標を掲げました。子どもたちは互いに支え合いながら取り組みを進めました。運動会では協力して演技を行い、係活動で忙しい友達同士声を掛け合い支え合う姿がみられました。その中で、赤白の勝敗を超えた大切な価値にも気付くことができました。卒業式前には、1年間の自分たちを振り返り、目標に向かって成長してきたことや、深まった絆を改めて感じる事ができました。そして、目標の前で写真を撮り、最後の思い出としました。

それぞれのクラスが学級目標をめざして成長することは、本校の学校目標である「すすんで学び 笑顔かがやく さわの里」の実現にもつながります。今年度は創立20周年に向けても総合的な学習などを通して、クラスの高まりもあるようです。さわの里小学校の子どもたち、教職員、そして地域の皆様や保護者の皆様が、それぞれ一本の気根となり、この地に大きな木が育つよう、ご協力をよろしくお願いいたします。最後に各クラスの学級目標をお知らせします。

個別級 3組 ともだちにやさしく なかよく きょうりよくし たのしいくらす

個別級 4組 ペンギン みんなできょうりよくしよう！

個別級 5組 かつこいい5くみ（なかよく・たのしく・やさしいことば・ところをだいじに）

個別級 6組 じゃがりこTV（じかんをまもる。リーダーをめざす。などの頭文字を集めました。）

1年1組 ながればし（よいことで 一人ひとりがかがやける）

1年2組 はなしをきくのをがんばるぞう！ いいことしあってがんばるぞう！

2年1組 じゃがいも（じかんを守る やさしい気持ち がんばるきもち いまを楽しむ もっとみんなと仲よく）

2年2組 かつこいい 2年生

3年1組 あさがお（あきらめない・さいこう・えがお の頭文字を取りました。）

3年2組 さわ小アイス（ささえあい わらいのおおい 小さな心をみんなで一つに あきらめずに いっしょに すてきなクラスのよいところを見つけよう）

4年1組 みんなで チャレンジシップ

4年2組 グレープチーム（様々な個性がぶどうのように集まり、チームとともに成長していく）

5年1組 心を一つに5つの木を育てよう

5年2組 四天王エッグ（四つのエッグ＝当たり前のことを当たり前に・相手の気持ちを大切に・全員で一緒に・挑戦）

6年1組 レインボーチーム～The best last season～

6年2組 唯一六二（おに）列車 ～未来に向かって走り出せ～